

## YouTube動画第28弾『真面目な公務員夫が犯した過ち』

### 【背景設定】

夫43才、妻41才、子供10歳。

夫は市役所職員、妻はパートタイム。

### 【シーン1 東京支社】

◎依頼者である妻と調査員の会話からスタート。依頼に至った経緯を話す。

勤続20年のベテラン職員として信頼も厚い夫だが、ここ数ヶ月残業が増えたり、土日も「市民イベントの手伝いがある」といって外出することが増えるようになった。決定的だったのが、ある日夫からLINEで「今日は楽しかった、ありがとう。まだドキドキしてるよ…」などという一文が送られてきて、一瞬で削除されたものの確実に何かあると踏んで、今回調査を依頼。

### 【シーン2 新宿周辺】

◎尾行シーン

退勤後の夫の動向を調査

18時頃市役所から出てくると、電車に乗って繁華街へ向かう。とあるレストランに入ると、1時間後に女性と一緒に店から出てきて、そのままラブホテルへと向かう。

この女性の身辺調査をしたところ、夫と同じ市役所に月数回勤めている市民相談員ということが明らかになった。

### 【シーン3 東京支社】

◎調査報告書・撮影した動画をベースに結果を報告

夫の裏切りにショックは隠しきれないが、真面目一徹で優しい彼が自ら犯した過ちだとは到底思えず、きっとこの女が唆したのだろうと徐々にその怒りの矛先を不倫相手に向けていく。「私のやり方でケリをつけます」と言う依頼者に対し、調査員が「あまり過激なやり方をすると名誉毀損などで逆に訴えられる可能性もありますので、できるだけ弁護士など専門家を挟んでご対応されてください」とアドバイスする。

#### 【シーン4 東京支社】

◎後日、妻による報告を受ける（電話越し、数ヶ月後）

依頼者はまず夫に事実確認をしたのち、自宅に相手女性を呼び3人で話し合いの場を設けた。夫が全面的に認めたことから、慰謝料や接近禁止・転職などの条件は全て希望通りになり、先日無事相手女性から慰謝料が振り込まれ、翌月には市役所を自主退職することになったという。

夫は深く反省しており、二度とこのような過ちは繰り返さないと誓約書を書いた。